

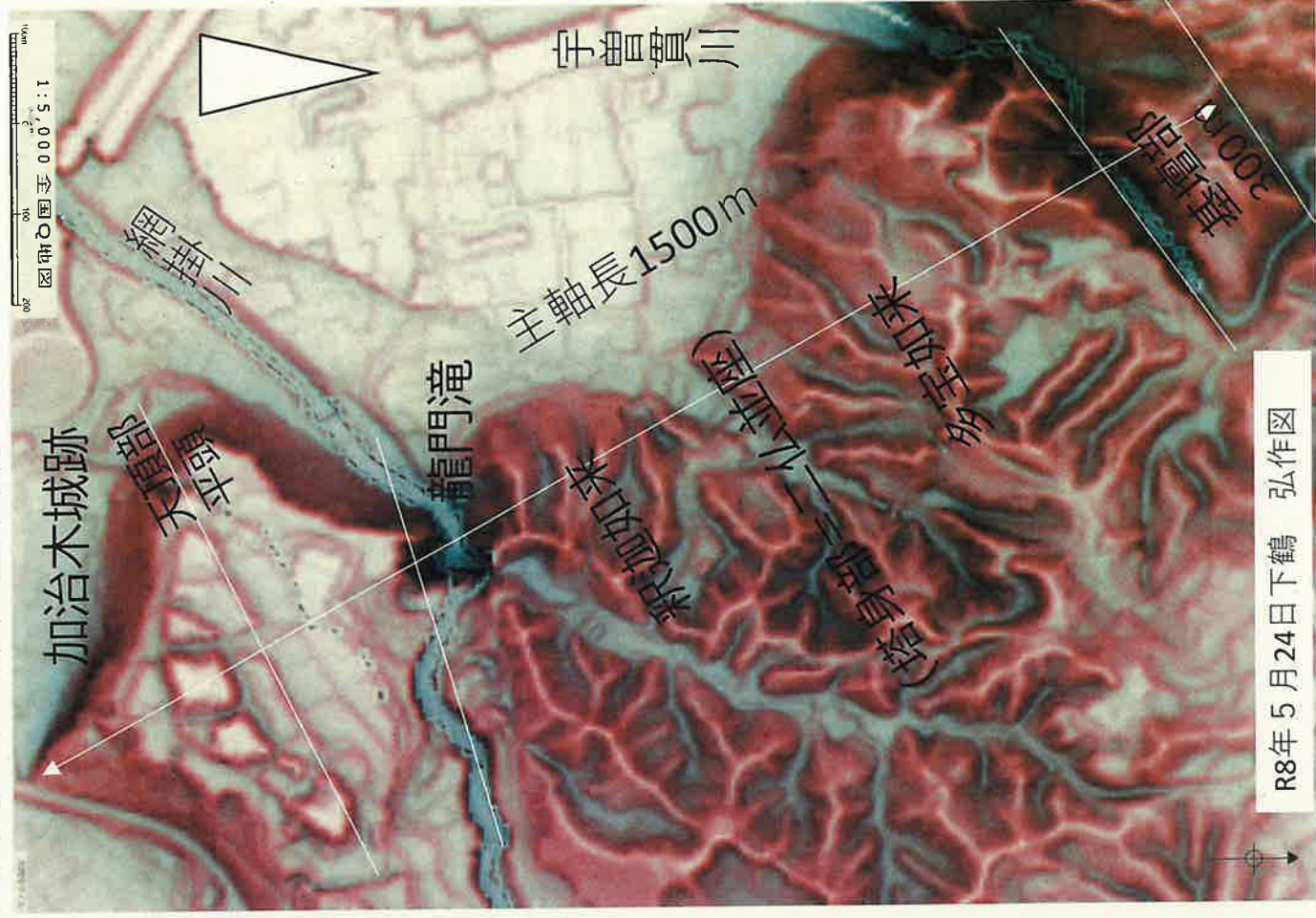
原田城塔廟の構造



基壇部には河川の
屈曲部をあててる。

加治木城塔廟

基壇部には河川の
屈曲部を当ててる



R8年5月24日下鶴 弘作図

赤色立体図にみる 原田城跡の 初期城郭プラン

○初期の長い宝塔型からコンパクトに小型化したのでは。

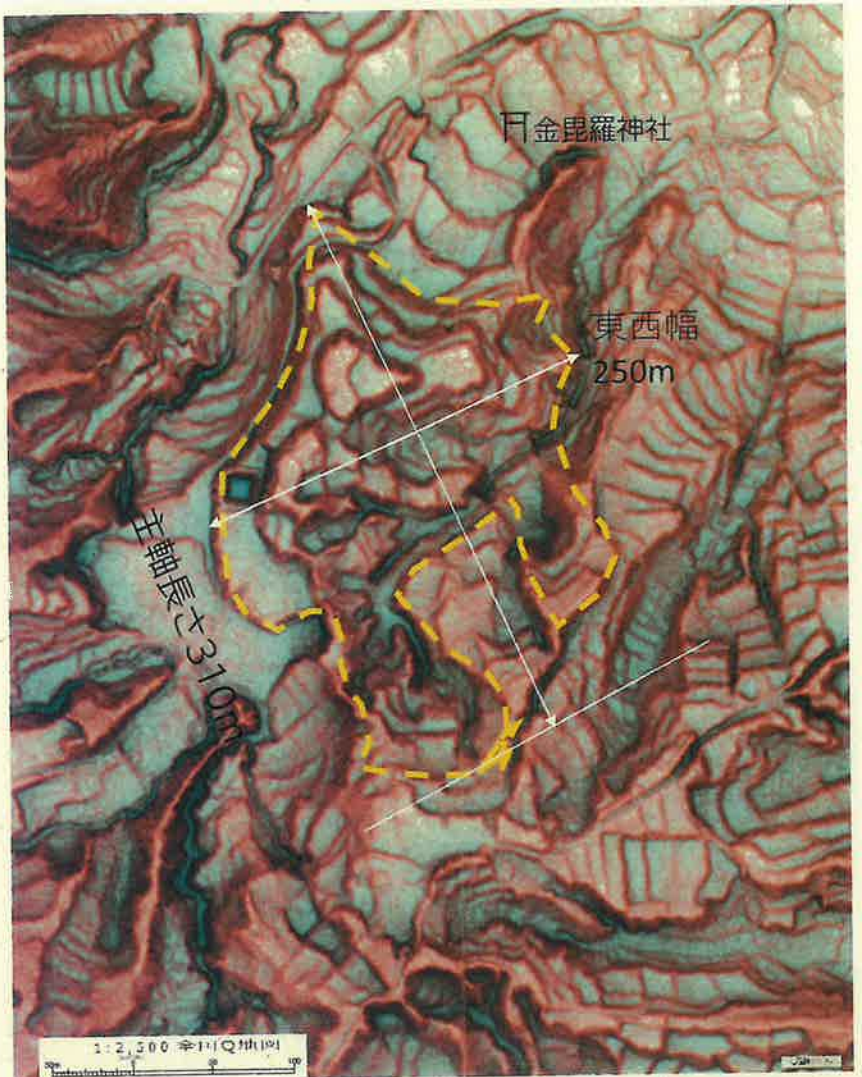
○基壇部が左右の脚部に変わっている。

○地域によっては、黄色破線の城域を外城となし、脚部に囲まれた区域を内城と呼ぶ場合がある。

○古い城郭では、初期の二仏並座を切り離して、小型の宝塔型城郭として戦国期に向かうようである。

○脚部を伴う類例：

苦辛城、郡山麓(山城+平地居館)、



原田城跡 I 期城郭プランの比較(宝塔型プランの基壇部)



原田城跡

基壇部が脚部に簡略変化

郡山城跡(郡山麓)

村田経安 15C中

